

## 第2回アジア太平洋地域における国連災害統計専門家会議「～Second meeting of the Expert Group on Disaster-related Statistics in Asia and the Pacific～」に参加しました（2015/3/17）

テーマ：災害統計の整備、国際連携  
場 所：東北大学 川内北キャンパス C101

2015年3月17日（火）、東北大学川内北キャンパスC101において、国連防災世界会議のパブリックフォーラムの一環として、国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP: United Nations Economic and Social Commission for Asia and Pacific）の「第2回アジア太平洋地域における国連災害統計専門家会議」が開催されました。会議には各国から政府機関を代表する専門家や、統計や減災の分野における研究所や国際機関の代表らが参加し、原 信義 東北大学理事による基調講演が行われたほか、当研究所から小野裕一 教授（情報管理・社会連携部門 社会連携オフィス）が参加しました。

会議では、ポスト2015年開発アジェンダと持続可能な開発目標において、この専門家会合が果たす役割や、アジア太平洋地域における災害に関する統計データの項目や定義、ガイドラインの策定のための協議が行われました。



原 理事による基調講演



参加者による記念撮影

文責：小野裕一（情報管理・社会連携部門）